

所 属	知事直轄	防災課	
担当(係)名	防災担当	内線	2746

新 伊勢湾台風50年事業の展開

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
5,500	一般財源 5,500	負担金 3,000 (共同事業)
(前年度 250)		需用費 1,169 (フォーラム 開催経費等)

2 背景・現状

伊勢湾台風から50年を迎えるに当たり、風水害の恐ろしさや災害への備えの大切さなどを次世代に伝えていくことで、防災について改めて認識を深めていくことが必要である。

3 事業目的

県独自事業として、県土の防災力の点検及び今後取り組むべき課題の整理などを行い、「安心して暮らせるふるさと岐阜県づくり」のメッセージを発信するとともに、三県一市連携による「伊勢湾台風50周年のつどい(仮称)」などの実施により、防災に対する機運を高める。

4 事業概要

岐阜県による独自事業 (2,500千円)

メイン事業「県土の防災力の点検」

- ・伊勢湾台風50年を契機に、県土の防災力について、ハード、ソフト事業の両面から点検し、「伊勢湾台風50年岐阜県防災フォーラム(仮)」(21年9月予定)やホームページ、広報誌などを活用し、広く県民に発信する。

県関連事業

- ・県内5圏域での伊勢湾台風に関する巡回パネル展、防災講座など
- 市町村・各種団体事業
- ・全県的な取り組みとなるよう市町村、関係団体へ広く呼びかけていく。

三県一市による共同事業 (本県負担金:3,000千円)

メイン事業「伊勢湾台風50年のつどい(仮称)」

- ・期日:平成21年8月23日(日)
- ・場所:愛知芸術文化センター
- ・セレモニー(黙祷、献花など)、三県一市首長による意見交換、基調講演等
- 三県一市連携による防災訓練
- 防災意識の啓発広報
- ・ホームページによる情報提供、パンフレット、パネルの作成など

(款)2 総務費	(項)6 防災費	(目)1 防災総務費
(明細書事業名)	防災運営費	
	伊勢湾台風50年事業推進事業費	